



自 令和4年10月1日 至 令和5年9月30日

当期純利益 2,207,760

## 個 別 注 記 表

自 令和4年10月1日 至 令和5年9月30日

1. この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成されています。

2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定額法を採用しています。

② 無形固定資産

定額法を採用しています。

(2) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定に基づく法定繰入率により計上しています。

② 賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しています。

(3) 税効果会計の処理方法

① 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産

賞 与 引 当 金 589,526 円

賞 与 分 社 会 保 険 料 85,443 円

雇 用 保 険 251,177 円

未 払 事 業 税 42,323 円

繰延税金資産 合計 968,469 円

(4) その他の計算書類作成のための基本となる重要な事項

① 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

3. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額 2,785,577 円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当事業年度の末日における発行済株式の数 600 株